



Daiyukai Health Report 2025



統括院長 (健康経営推進最高責任者) Message



高田 基志

当法人は、地域の皆さまに安心と信頼の医療・介護サービスを提供するため、職員自身の心と体の健康を大切にする「健康経営」に積極的に取り組んでおります。具体的には、定期的な健康イベントの実施や働きやすい職場づくりに力を入れ、職員の健康意識の向上と実践を後押ししています。

医療・介護の現場では、患者さま・ご利用者さまの生活に直結する判断や対応が日々求められます。そうした重要な役割を果たすには、職員一人ひとりが健やかで、安心して働ける環境が不可欠です。私たちは、職員の心身の健康を守ることこそが、質の高いサービスを継続的に提供するための土台であると考えています。

今後も、健康経営を通じて地域社会との信頼関係を深め、地域の皆さまの安全と健康を支える存在であり続けられるよう、努めてまいります

2025年度 イベント

- 4月～ 「チャージバスケット」設置 400名対象
花粉症・肩こり・眼精疲労各対策&リラックス促進グッズ
- 5月～ 「そうだ!階段つかおう。」 階段利用促進 ～階段を使えば、名言(迷言)に出会える?!～
- 5月 法人内禁煙デー 喫煙対策研修実施 🇯🇵 喫煙率 2023年度9.7% → 2025年度8.3% 🇯🇵
※10月～3月禁煙応援キャンペーン開催
- 7月 D-Healthフェス開催! 延べ約350名参加 ※女性の健康に対する研修と共に実施
1部「マイヘルスラボ」口と歯の健康チェック、女性の健康、腰痛予防等グッズ、歩数でチャリティ等
2部「ノンアルビアガーデン」ノンアルと栄養科手作りおつまみでみんなで楽しもう!
- 10月 医療健保協賛「東山動植物園ウォークラリー」ご家族と一緒に112名参加
- 1月 「新春 🍱 体験市」開催 268名参加 5段階評価中4.6の満足度 🍱
ロコモ・ドライアイチェック、寝姿勢圧測定、ベジチェック&野菜直販、マネー相談、チェアヨガ等

健康投資額

職員健康診断	37,000,000円
※オプション補助含む	
ワクチン接種	2,300,000円
ストレスチェック	420,000円
各種イベント	500,000円

各種研修

- ・管理職向け(両立支援、健康づくり等)
- ・産業医衛生講話(毎月 各テーマ)
- ・メンタルヘルス(入職時、定期)
- ・女性の健康 ※各参加率

組織データ

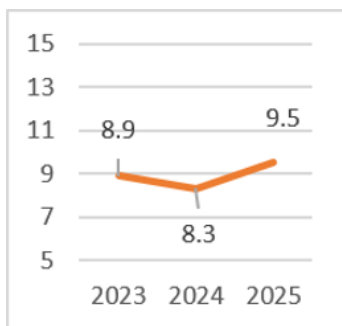
2023年度より取り組み始め、少しずつ改善されてきている部分が見て取れます。
法定外労働時間月45時間超えの人数は 366人→393人と増えてましたが、
月80時間超えは 33人→19人へと減少しました。
今後は業務改善等を進め月45時間超えの減少に取り組めます。

改善: 😊

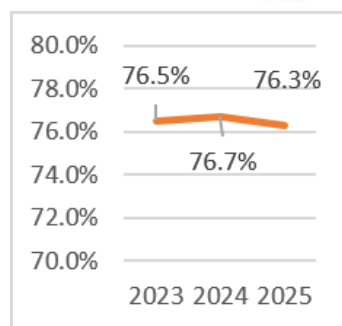
悪化: 😞

横ばい: 😊

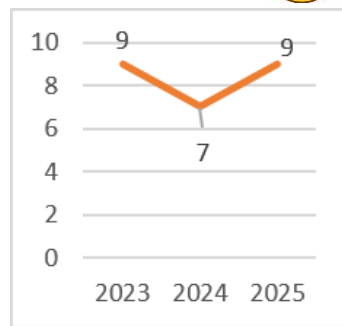
平均勤続年数 😊



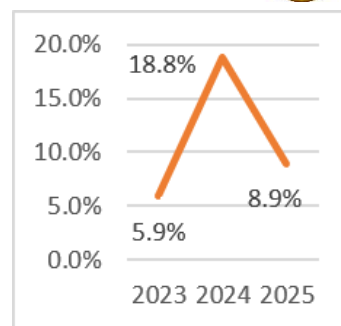
有給休暇取得率 😊



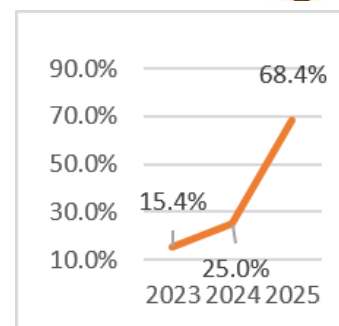
平均所定外時間 😞



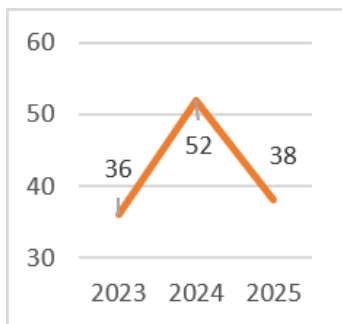
新卒1年目離職率 😊



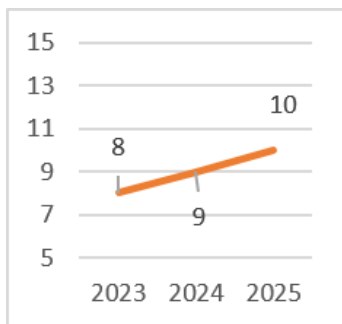
男性育児休暇率 😊



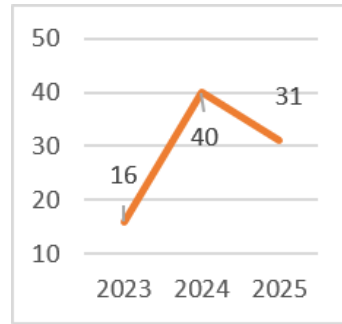
労災年間発生件数 😊



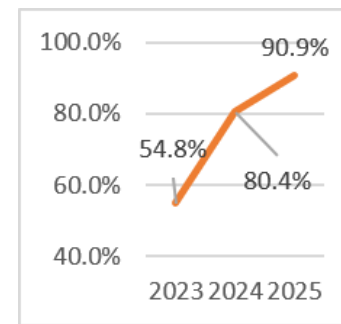
傷病による休職者数 😞



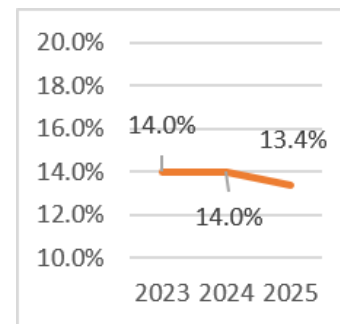
メンタルによる休職者数 😊



ストレスチェック受検率 😊



高ストレス者割合 😊



CHECK & MOVE

リハ家でエクササイズ

2026年3月30日(月)

17:30~18:10

場所：第一-リハビリテーションセンター

**取り組みの
内容
が見える**

**プロの
アドバイス**

**職場で
手軽に
運動が実践**

*inbody*でカラダの脂肪・筋肉・骨密度を測定
する最新で正確な（リハスタッフ監修付き）
ゲーム感覚の運動コース

今年度、特別の対象者は1名限りとしてカット
（参加希望者が少なくない限り）

運動不足解消・健康意識向上

18歳～59歳

希望・志願・合格者発表（3月27日）

18歳～59歳 健康意識向上

希望・志願・合格者発表（3月27日）

アンケート調査結果

アブセンティーズム
2.5日 前年度 3.09日

職員アンケート調査による
疾病で休んだ日数の平均
回答数921名



プレゼンティーズム
25% 前年度 23.3%

職員アンケート調査による
SPQによる 回答数921名



ワークエンゲージメント
2.6点

集計方法変更のため前年度比較なし
ストレスチェック実施内「活力」と「熱意」項目の測定値
回答数1517名(98%)



身体健康意識 **3.10p**

※1(全くない)～5(常にある)

運動習慣への意欲 **2.1P**

※1全くない、2するようになった、3以前からある

健康的な食生活を意識している人の割合
94.1%

ココロの健康意識 **2.96p**

※1(全くない)～5(常にある)

運動している人の割合 **54.5%**

※意欲はある!方を含めると93.2%

【意識していること】

朝食を食べること 77.4%

野菜を接種すること 64.1%

栄養バランスを気にしている 51.3%

何も気にしていない 5.8%

※昨年よりも意識されている方上昇↑



2025年度取り組みについて

2025年度は労働安全衛生委員会と専属部署を基盤とした体制で健康経営を推進しました。

そのため、イベントや研修の結果だけではなく、日々業務に直結した業務災害や職場環境改善に取り組むことができたと思います。

また、入職時から健康診断やストレスチェックをはじめとした健康に対する自己管理への意識づけや、日々の情報提供により、健康診断の二次受診率やストレスチェック実施率が向上しました。

今後は治療継続や生活改善等につなげ、数値改善が臨めるように取り組んでいく予定です。

各両立支援に対して制度の整備や研修を通して周知することで、他人事とならないような環境や意識づけが広まってきました。

特に男性育児休暇の取得率は25%から68%まで上昇し、今後もさらに取得しやすい環境づくりに取り組みます。

メンタル疾患に対する課題は多くありますが、個人が輝ける環境が築けるよう、各管理職と協働していきます。

